



げんげんどう

特集

当院での消化器内科診療

2023.1

No.

93

- ① 野口呼吸器内科部長の油絵 —すずき野の街並み—
- ② 院長挨拶
- ③ 玄々堂木更津クリニック院長の挨拶
玄々堂木更津クリニック新築移転工事の進捗報告
- ④ ⑤ 当院での消化器内科診療について
- ⑥ 診療部の紹介
- ⑦ 看護功労者知事表彰 千葉県透析研究会参加 病院研究発表会
- ⑧ 外来予約システム変更のお知らせ クリスマス会



表紙の絵：呼吸器内科部長 野口医師が描いた油絵です。明治初期に政府が北海道(当時の蝦夷)の開発のため多くの屯田兵を派遣しました。すずき野はこれら屯田兵の寒い冬の間の娯楽の一環としての遊郭の場として発展してきました。開発が進んではいますが、今でもいくつかの古き良き時代の面影のある街並みが残り、現在も多くの市民にそして国内外からの旅行者に娯楽の場を提供しています。

医療法人新都市医療研究会「君津」会 理事長
玄々堂君津病院 院長 池田 重雄



昨年も蔓延するコロナウイルス感染症に翻弄された1年でありました。当地域においても感染された方、仕事、生活が大きく変化された方、多くの方々がご苦勞なさったと存じます。このような皆様に心よりお見舞い申し上げます。しかしながら、現在では、3年前の発生初期の頃に比較すると予防対策や治療方法に関して大きな改善がみられ、コロナは治療可能な感染症となってきたと思います。当院でも2021年5月からワクチン接種が始まり、昨年春からは内服での抗ウイルス薬の使用が可能となりました。今年も継続的に、病院北側の仮設の診察室（通称 かぜ外来）にて検査と診断、その後の内服薬治療が円滑に行えるよう対応していく所存です。



かぜ外来の様子

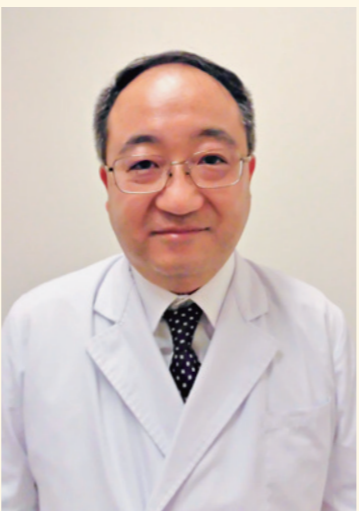
木更津市中里地区への新築移転工事が終了します。この施設は透析患者さんのためのクリニック、高齢者のためのサービス付住宅、そして地域の皆様がいつまでもお元気で活躍いただくためのリハビリ室を備えた複合施設です。秋の完成の際には、新しい施設で地域の皆様にお会いできることを法人職員一同、楽しみにしております。

と共に記念式典を行うことができました。これもひとえに地域の皆様方のご支援の賜物であり、法人を代表いたしまして、心より厚く御礼申し上げます。これからも法人設立時から踏襲してきた理念を大切に、地域の皆様へ良質な温かい医療サービス、介護サービスを提供できますよう、職員一同努力して参りますので、今年もどうかよろしくお願いたします。



新任の挨拶

令和4年12月1日
玄々堂木更津クリニック院長就任



玄々堂木更津クリニック院長
神田 文義

新年明けましておめでとうございます。昨年12月1日、住吉前院長勇退の後、玄々堂木更津クリニック院長を引き継がせていただきました。

自己紹介させていただきます。新潟市出身で、父の転勤で保育園から小学生までは茨城県、中学生は新潟市で育ちました。横浜市立大学で医学を学び、研修後同大学泌尿器科に入局しました。

神奈川県・静岡県の地域基幹病院を約10年勤務後、

透析医療を専門として14年間新横浜の透析クリニック院長をいたしました。理事長が腎性貧血と鉄代謝の重鎮で、指導を受け日本透析医学会での発表・座長、和英論文発表も行いました。

玄々堂君津病院非常勤も同時期に開始しましたので、15年間の勤務歴があります。看護師・臨床工学士・薬剤師とも率直に話し合える関係です。

直近2年は訪問診療を横浜市で行っていました。直接自宅に伺い実際の療養環

境を確認し、御家族と話し合いながら行う医療で、生活習慣病から、がん・神経難病・各種臓器不全末期患者さんの緩和療法・在宅見取りまで行い、医師としての原点に立ち返った貴重な時間でした。1日中車で移動していたため、顔は日焼けしています。趣味は3日かけて1本空けるワイン、日米韓ドラマ・映画鑑賞です。家族は妻と息子と娘（二人とも医学生）です。

今後の当院の方針ですが、これまでと変わらず、各職種・患者さんと御家族のチームで充分な透析と、安心安全な温かい医療を行うっていくことです。新たな感染症、災害、危機的な天候等、病気以外にも克服していく課題は出てきますが、最善を尽くしていくことをお約束いたします。どうぞ宜しくお願いいたします。

玄々堂木更津クリニック

新築移転工事の進捗報告

総務課長 石寄 照彦

昨年3月に開始した玄々堂木更津クリニックの新築移転工事は順調に進んでおり12月末には4階部分まで鉄骨が立ち上がり建物の形が見えてきました。この後、各階床の躯体を仕上げ2月には上棟式を行う予定です。

湾越しの富士山を望むことができ、見晴らしの良い環境でリハビリテーションを受けられる利用者さんの笑顔や楽しそうな姿をイメージすると、完成への期待が膨らみます。工事現場の近くを通りましたら、是非ご覧いただけたいと思います。



4階から富士山が見えます！



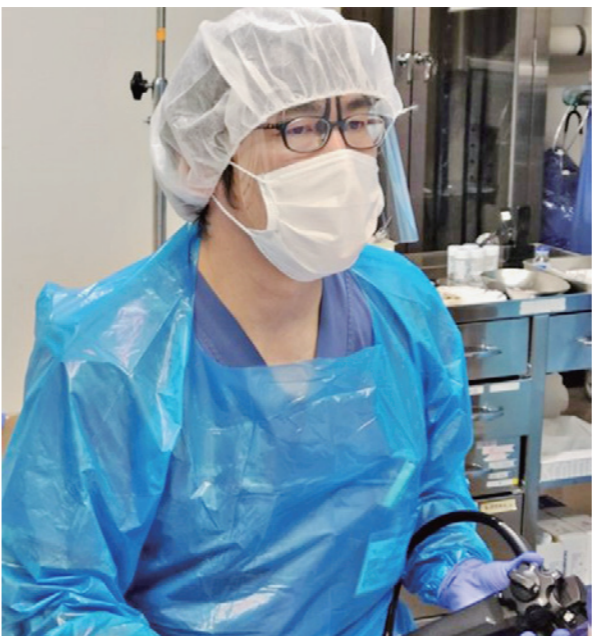
4階まで鉄骨ができました！

当院での消化器内科診療について

消化器の臓器は食道・胃・小腸(十二指腸・空腸・回腸)・大腸・肛門といった消化管、および肝臓・胆道(胆嚢や胆管)・膵臓と、多種の臓器で構成されておりそれ故疾患も様々でバリエーションに富んでおります。以下、当院で実際に行っている主な検査や治療等について説明させていただきます。

内視鏡検査件数は
上部、下部消化管内視鏡検査が
年間約4000件

玄々堂君津病院
消化器内科部長 矢島 健広



1. 消化管診療

消化管については、食道・胃・十二指腸・大腸・肛門の診療を行っています。検査に関してはバリウム等を使用する透視検査や内視鏡検査がメインです。なお、ここ数年の内視鏡検査件数は、上部消化管内視鏡検査が年間約2700件、下部消化管内視鏡検査が年間約1300件で推移しております(緊急内視鏡・処置内視鏡含む)。

① 胃・十二指腸潰瘍

薬物治療や出血性潰瘍に対する緊急内視鏡的止血術などを行なっています。また消化性潰瘍の主な原因であるヘリコバクター・ピロリ菌の検査および除菌治療等を行っています。

② 胃・大腸ポリープや癌など

胃や大腸の腺腫性ポリープや早期癌などの内視鏡治療が可能な病変に対しては、主に内視鏡的粘膜切除術(EMR)による治療を行なっています。

3. 胆道、膵臓診療

① 胆道疾患

総胆管疾患に対する内視鏡的治療、すなわち内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)から内視鏡的乳頭バルーン拡張術(EPBD)・碎石・ドレナージチューブ留置をはじめ、経皮経肝的胆道・胆嚢ドレナージ)など積極的に執り行っております。なお当院ではERCPは年間約60件程度で推移しております。



ERCP画像

② 膵臓疾患

急性膵炎や慢性膵炎に対する治療や、膵癌が疑われる症例に対する内視鏡的検査を中心に行っております。

諸先生方のお力をお借りしつつ、また地域の各医療機関とも連携を取り、助けていただきながら日々診療をさせていただいております。地域の患者さんに対して解りやすく親しみやすい診療を目指しております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

① 慢性肝障害

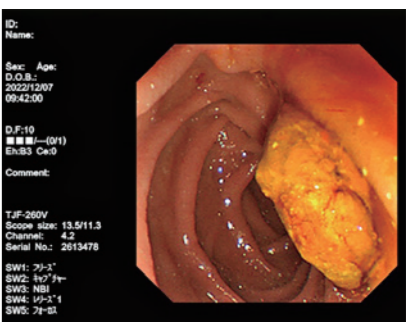
B型肝炎やC型肝炎ウイルスに対する抗ウイルス療法やNASH(非アルコール性慢性肝障害)、自己免疫性肝炎や原発性硬化性胆管炎・原発性胆汁性肝硬変等の管理や治療を中心に行っております。

② 肝硬変

肝硬変に伴う諸病態において、浮腫・腹水や肝性脳症に対する薬物療法や食道静脈瘤に対する内視鏡的結紮術(予防・止血目的)を中心に行っております。

③ 肝細胞癌

近年は早期発見や治療によって胃癌や大腸癌同様に根治が得られる症例も増えていきます。当院では定期的に超音波検査(腹部造影エコー)や造影CT/MRIの諸検査により早期発見を目指しております。また肝細胞癌の治療につきましては状況に応じて治療法を選択しており、内科的にはラジオ波焼灼術(RFA)・肝動脈化学塞栓術(TACE)が治療の中心になります。またこれらの治療が可能な肝細胞癌に対してはソラフェニブをはじめとした分子標的薬にて治療を行っております。



▲大腸ポリープ画像



◀内視鏡スコープ

ます。進行癌は速やかに外科と連携を取り適切に対応いたしております。一方、病変が進行して外科手術が困難な進行癌については、抗癌剤による化学療法や症状を和らげる緩和治療を行なっています。可能な患者さんについては外来化学療法室での化学療法により通院治療も行っております。その他、腫瘍によって生じた消化管の狭窄に対してはメタリックステント挿入による拡張術も行っています。

③ 炎症性腸疾患

近年難治性である炎症性腸疾患は増加傾向にあり、代表的疾患として潰瘍性大腸炎・クローン病があります。これらの難病に対しましても適宜入院含め積極的に診療を行っております。

④ その他

逆流性食道炎に対する投薬治療、外科的治療後の消化管狭窄に対する内視鏡的バルーン拡張

内視鏡検査の看護師の役割

外来看護師 古明地 聡子

内視鏡検査は苦痛が強いのではないかと多くの患者さんが不安を抱えているかと思ひます。私たち内視鏡スタッフは患者さんと関われる時間はごくわずかではありますが、少しでもリラックスして検査を受けて頂けるように事前に検査の流れや注意事項を説明しています。また検査中は患者さんへの声掛けやタッチングを行い、安心かつ安全に検査を受けていただけるよう心掛けています。



内視鏡検査室

診療部の紹介

- ①氏名 ②専門
③出身地 ④趣味
⑤座右の銘
⑥心に残っている診療場面

今回は、常勤医師を紹介いたします。
診療部は今年も笑顔で頑張ります！

① 名誉院長・佐貫クリニック 院長 齋藤 誠



- ② 消化器外科・血管外科
③ 君津市
④ ゴルフ・将棋

① 院長 池田 重雄



- ② 消化器外科
③ 神奈川県
④ ジョギング・釣り

① 副院長・じんクリニック 大崎 隆一



- ② 一般外科・CKD・透析
③ 東京都
④ 写真

① 副院長 荻野 良郎



- ② 糖尿病・内分泌代謝
③ 福島県須賀川市大字狸森
④ 家庭菜園・アウトドア

① 泌尿器科部長 永島 謙



- ② 泌尿器科
③ 君津市
④ 旅行

① 外科部長 長谷川 誠



- ② 外科一般
③ 神奈川県
④ 車修理

① 整形外科部長 助崎 文雄



- ② 整形外科（一般・関節外科）
③ 茂原市

① 移植・腎臓外科部長 工藤 真司



- ② 腎臓外科 ③ 柏市
④ スポーツ観戦
⑤ 地味に、地道に、一生懸命に
⑥ 手術した患者さんの結果が思わしくない時

① 呼吸器内科部長 野口 昌幸



- ② 呼吸器病学・内科学
③ 横浜市
④ 油絵・水泳・スキー

① 糖尿病・内分泌内科副部長 山川 桃子



- ② 内分泌内科
③ 北海道
④ 舞台観劇

① 消化器内科部長 矢島 龍平



- ② 消化器内科
③ 木更津市

① 血管外科部長 北岡 謙



- ② 血管外科
③ 三重県松坂市
④ 料理・ガーデニング
⑤ 守破離

① 腎臓内科医長 西山 成二



- ② 腎臓内科
③ 埼玉県
④ カレー（食べる・作る）

① 消化器外科医 久保田 幸



- ② 外科
③ 千葉県

① 消化器外科医長 嶋田 岳



- ② 消化器外科 ③ 習志野市
④ 畑仕事・子供と遊ぶこと
⑤ 一隅を照らす
⑥ 日々手術を行っている印象的な経験をすることが多いです。

千葉県看護功労者知事表彰を受賞して

副看護部長 鈴木 明美

この度は、千葉県看護功労者知事表彰をいただき、誠にありがとうございます。受賞の知らせを受けた際には、喜び以上に驚きの方が大きかったように思います。

看護功労者知事表彰は、千葉県内の医療機関などで看護業務に携わり、地域の医療や福祉の向上に貢献してきた助産師、看護師22名が受賞しました。

11月21日に千葉県庁にて表彰式に参加し、熊谷知事より表彰状とお祝いの言葉をいただき、大変感激致しました。これまで看護師として仕事を続けることができ、本当に幸せなことなのだと思惑した1日でした。

この表彰は私個人の力ではなく、池田院長、木村看護部長をはじめ、諸先輩方のご指導、支えてくださった皆様のお陰であり、心より感謝申し上げます。

今後は、これまでの経験を次の世代につないでいくことや医療安全管理者として、院内の医療安全文化の醸成を図り、安全対策を推進していきたいと思ひます。



第49回千葉県透析研究会に参加して

臨床工学科 副技士長 山口 裕伸

12月4日に第49回千葉県透析研究会が幕張メッセ国際会議場で開催されました。

今年度は、当院の大崎副院長が当番世話人になっていましたので、病院一丸となって発表準備に取り組み、医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士の多職種から17演題と大変多くの発表が行われました。

例年、1500名を超える参加者が現地会場に参加する大きな研究会ですが、今年度は現地参加+Web参加のハイブリット開催となりました。しかしながら、現地会場は予想していたより多くの参加者で、会場によっては活発な質疑応答があり懐かしい感じがしました。

私は当番世話人病院として座長で参加しましたが、透析治療に携わる多職種からの研究発表を聞くことができ、まさに「知のコミュニティパーク」を大いに楽しむことができました。



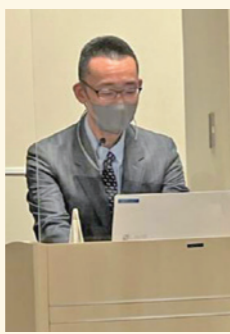
第23回病院研究発表会開催

診療放射線技師 大野 智也子

10月13日、病院教育委員会主催の第23回病院研究発表会が開催されました。

看護部、診療技術部より6演題の発表と西山先生の講演がありました。各人とてもよく研究されており、審査員を悩ませていた印象でした。西山先生の指定講演では「CKD逃げの美学」と題し、基本的なCKD（慢性腎臓病）についてのお話や、紹介で来院された患者さんのお話など、誰もが非常に聞きやすく分かりやすい内容であり、職員に評判でした。

そして栄えある院長賞は「全人工膝関節置換術（TKA）術後膝関節側面補助員の作成による再撮影率低減に向けた取り組み」を発表した放射線科の山村叶隼技師が輝きました。西山先生にとっても興味を持っていただき、活発な質疑応答があったのが印象的でした。最後に委員長の矢島先生より発表者一人一人に向けた感想を述べていただき、和やかな雰囲気の中終了となりました。



外来予約システム変更のお知らせ

玄々堂君津病院 副院長 大崎 慎一

外来の予約システムが変更になりました。2023年1月からは、患者さんご自身が希望される診療科または医師を直接選んで予約をする方法に統一されますのでご案内いたします。

具体的には、患者さんご自身で医師名または診療科を選んでいただき予約をします。人気の外来においては来院されても当日の予約が入らない場合も想定されますので、原則として来院前に電話での予約をお願いします。もし、どの科または医師を受診してよいかわからない時には、案内または受付担当者に症状や受診理由をお伝えください。推奨する診療科または医師をご案内いたします。

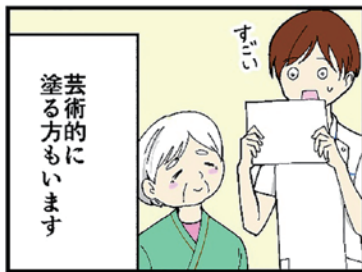
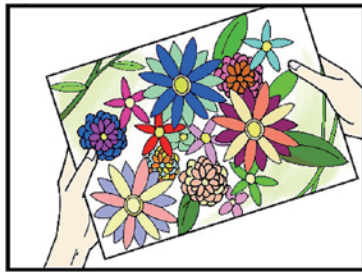
この診療システムの変更によって

各専門医師が分担していた総合外来は閉鎖されますが、かかりつけの患者さんにおかれましては、予約時に医師を指名していただくことについて今まで通り継続的に同じ医師の診療を受けられますのでご安心ください。一方で紹介がなくても自由に他の診療科を受診予約できますので、ご活用いただけたらと思います。

尚、救急受診など緊急を要する受診は、上記とは別のルートで救急担当医師が対応いたしますのでご承知ください。



げんげん 日和



作：まつ



も又来てね(^^) ありがとう♪来年



クリスマス会



12月24日、玄々堂かがやき保育所にサンタさんがプレゼントを持って遊びに来てくれました！

まずは宝探しやダンボール積み上げ競争で盛り上がり、その次は保育者によるスケッチブックシアターやマジックショーに興味津々&大爆笑の子ども達♪そして最後は待ちに待ったサンタさんからのプレゼントにみんな大喜びでした。

なんと年長児には、賞状も配られるサプライズも!!!

その後はお礼にみんなからの歌のプレゼントがあり、サンタさんも一緒に楽しんでいました。

サンタさん

玄々堂君津病院 各お問い合わせ番号 月曜日～土曜日(日曜・祝日は除く)

玄々堂君津病院
0439-52-2366
代表

外来診療予約
0439-52-7068
診療予約・予約変更

地域連携室
0439-52-2457
医療機関からの患者さんのご紹介

総合腎臓病センター
0439-52-2750
腎臓病コーディネーター

